



# みえ森と緑の県民税 市町交付金(防災枠)事業の取組



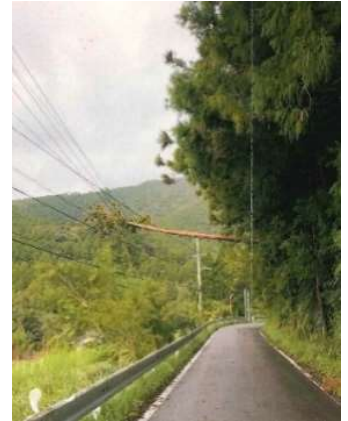
令和2年度から、電力会社等のライフライン事業者や市町と連携し、台風などの倒木被害により電線等のライフラインを寸断する恐れのある危険木の事前伐採を実施し、台風等に伴う大規模停電の未然防止などに取り組んでいます。

## 災害からライフラインを守る事前伐採事業

### 事業創設の経緯

令和元年の台風15号では、千葉県を中心に大規模かつ長期的な停電が発生しました。また、三重県でも、平成30年の台風で約28万戸が停電する被害が発生し、特に山間部ではその原因の約80%が倒木によるものでした。

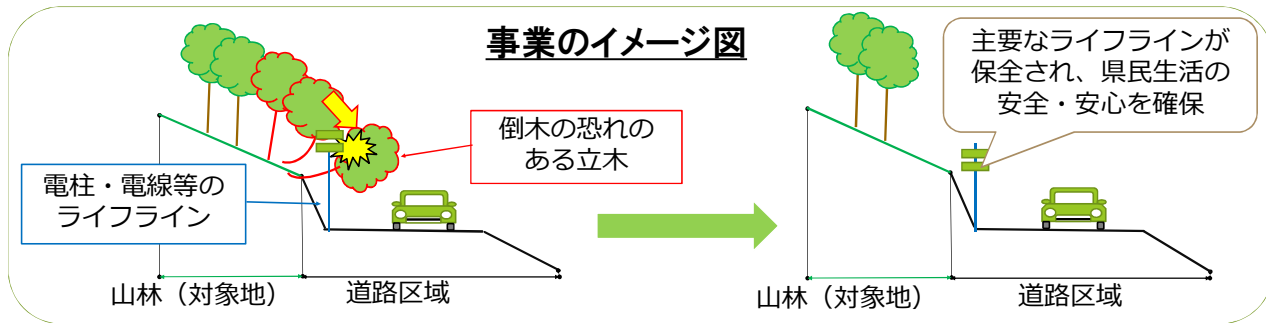
このような被害を未然に防止するため、災害に強い森林づくりの一環として、市町やライフライン事業者と連携して、「災害からライフラインを守る事前伐採事業」に取り組むこととしました。



倒木による配電線被害

### 事業の内容

台風などの倒木被害により、電気などのライフラインを寸断する恐れのある樹木の事前伐採にライフライン事業者と連携して取り組む市町を支援します。



### 事業実施状況

実施年度	実施市町数	伐採本数
令和2年度	6市町	2,285本
令和3年度(計画)	10市町	3,072本



松阪市乙栗子(実施前)



松阪市乙栗子(実施後)



大台町岩井(実施中)



大台町岩井(実施中)